



牛久市立牛久第二小学校

学校だより 第6号

令和7年7月1日

文責：田中



4年生校外学習

6月20日（金）に、4年生が、水戸・笠間方面に校外学習に行きました。水戸では、茨城県庁を見学し、笠間では、笠間焼の手びねり体験をしました。学年のスローガンは笠間焼にちなんで次のように決めました。

【校外学習スローガン】か・さ・ま・や・き

か さ ま や き

かしこく行動し 最高の笑顔で 真面目に学習し 焼き物を作って 協力する遠足

子供たちは、スローガンをもとに個人目標を設定し、校外学習に参加しました。

当日は、校外学習のグループを中心に協力して活動することができました。そして、茨城県の政治や産業について興味をもって学び、関心を高めた様子でした。午前中は、茨城県庁の見学をしました。記念写真撮影後は、エレベーターに乗り、県庁舎 25 階、地上約 100m の高さにある、展望ロビーへと到着しました。エレベーターはガラス張りで、外の景色が見えて来ると、子供たちはその高さに驚いていました。快晴であれば、牛久大仏が見えるそうですが、この日は見ることはできませんでした。けれども、茨城県の広大な土地や水戸市内の様子、展望台の高さなどを感じることができました。庁舎内にある防災センターでは、県の災害対策について学びました。案内役は、ロボットの Pepper（ペッパー）くんでした。子供たちは、東日本大震災時の茨城県の様子や、自分たちにできる災害対策などの動画を視聴することで、改めて災害対策の大切さや県の取組などについて知ることができました。移動の際には協力して整列し、すばやく行動する姿がすばらしかったです。

県庁を出発すると、笠間の陶芸教室に移動し、昼食の時間となりました。昼食後は、手びねり体験をしました。子供たちは、事前に考えていた作品の制作に集中して取り組みました。皆工夫を凝らし、個性豊かな作品が完成しました。焼き上がった作品が手元に届く日が楽しみです。

【児童の感想】

校外学習の私の目標は「県庁で話をしてくれる人や工房の人の話を聞き、ルールやマナーを守る」でした。校外学習を振り返ると、目標を達成することができました。そして、一番守りたかった、学年のスローガン「か・さ・ま・や・き」の全てをしっかりと守ることができたので良かったです。

1組 S.A.さん

私は遠足を通して成長できたと思います。県庁では、茨城県で起きた災害や県庁の仕事について学びました。大津晃窯では、笠間焼を作りました。分からないことは先生や友達に聞いて、みんな仲良く笠間焼の作り方を学ぶことができました。学年の友達との仲を深める遠足にできたと思います。

2組 T.R.さん

県庁では、ペッパーくんとお話をして、災害のときにまず何をするかを学習しました。次に笠間では、コップや皿を作りました。ぼくはコップを作りました。そして校外学習で一番よくできたことは、スローガンの「か・さ・ま・や・き」を達成できたことです。反省点は、バスの中で少しおしゃべりをしすぎてしまったことです。次は気を付けたいです。

1組 K.Y.さん

ぼくは、県庁に行ってきたくさんのことを知りました。1つ目は防災についてです。防災センターでロボットにたくさんのことを教えてもらいました。2つ目は茨城県でたくさんの映画がとられていることです。有名な映画が茨城県でさつえいされているとは知りませんでした。そして、笠間焼の伝統についても知りました。また作ってみたいです。

2組 O.H.さん

